

受験記号番号	
--------	--

成	
績	

平成30年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(春期・一般選抜) 問題

専門科目 I ( 行動科学 専攻分野)

---

**注意** 問題用紙は3枚, 解答用紙は3枚である。解答の順序は自由であるが, どの問題の解答であるかが分かるように, 問題番号を間違いなく記入すること。

問題1 ある地域が大災害に見舞われた時、その地域の社会関係資本のレベルが高いと、復旧のスピードが速い、ということが多く報告されている。たとえば、災害前に自治体や町内会の活動が活発だった地域はそうでない地域よりも復旧が早く進む。しかし現代日本では自治体や町内会の役員のなり手がいないなど、社会関係資本が弱体化している。合理的選択理論の視点から、地域の社会関係資本のレベルを高める方策を述べなさい

---

問題2 表1は、2011年に行われた介護労働者に対する調査をもとに、介護労働者の就業継続意向の規定要因を分析したものである。就業継続意向は、値が大きいほど、仕事を継続する意思があることを示している（最小値1、最大値5の5点尺度）。

また、入職内発動機とは、介護職に就いた理由として、「働きがいのある仕事だと思ったから」、「人や社会の役に立ちたいと思ったから」、「生きがい・社会参加のため」、「お年寄りが好きだから」のいずれかを選んだ人を1、どれも選んでいない人を0としたダミー変数である。生計維持（主体）とは、「あなたの家庭での主たる生計の維持者（世帯で最も生活費を負担している方）は誰ですか」という質問への回答をもとに作成した変数である。「本人」、「本人以外」、「生計費は折半等」の3カテゴリからなり、「本人以外」を参照カテゴリとしている。仕事満足度は現在の仕事について、「仕事の内容、やりがい」、「キャリアアップの機会」、「賃金」、「労働時間・休日等の労働条件」、「勤務体制」、「人事評価・処遇のあり方」、「職場の環境」、「職場の人間関係・コミュニケーション」、「雇用の安定性」、「福利厚生」、「教育訓練・能力開発のあり方」、「職業生活全体」という12項目の満足度を評価してもらった結果をもとに作成した変数である。12から60までの値をとり、値が大きいほど、現在の仕事への満足感が高いことを示している（各変数の記述統計量は付表に示した）。

表1をもとに、以下の問いに答えよ。

- (1) 表中にある  $adjR^2$  とは、自由度調整済み決定係数のことを指す。この値は何を意味しているのか、通常決定係数との違いに言及しながら説明せよ。
- (2) この論文は、「Prisoner of Love」仮説を検証するためのものである。この仮説は、多くのケアワーカーのモチベーションは利他心や内発的動機に基づいており、このため、ケアワーカーの多くは労働環境が悪くても、仕事を継続しようとするというものである。この仮説は表の結果から支持されたといえるか。結果に具体的に言及しながら、説明せよ。

表1 介護職者の就業継続意向に関する重回帰分析

	モデル1	モデル2	モデル3	モデル4
年齢	-0.012 *** (0.001)	-0.010 *** (0.001)	-0.010 *** (0.001)	-0.010 *** (0.001)
性別（女性）	0.034 (0.037)	0.030 (0.037)	0.026 (0.037)	0.029 (0.037)
非正規	0.006 (0.034)	0.024 (0.034)	0.020 (0.034)	0.021 (0.034)
教育年数	-0.046 *** (0.008)	-0.043 *** (0.008)	-0.044 *** (0.008)	-0.043 *** (0.008)
月あたり労働時間	-0.001 (0.000)	0.001 (0.000)	0.001 (0.000)	0.001 (0.000)
勤続月数	-0.001 *** (0.000)	-0.001 *** (0.000)	-0.001 *** (0.000)	-0.001 *** (0.000)
経験月数	0.001 *** (0.000)	0.001 *** (0.000)	0.001 *** (0.000)	0.001 *** (0.000)
婚姻	0.173 *** (0.031)	0.151 *** (0.031)	0.151 *** (0.031)	0.150 *** (0.031)
生計維持：本人 (ref. 本人以外)	0.105 *** (0.034)	0.106 *** (0.034)	0.110 *** (0.034)	0.110 *** (0.034)
：折半	0.091 ** (0.039)	0.100 *** (0.039)	0.102 *** (0.0399)	0.101 *** (0.039)
対数月収	0.097 *** (0.036)	0.059 (0.036)	0.059 (0.036)	0.061 † (0.036)
仕事満足度		0.025 *** (0.002)	0.023 *** (0.002)	0.031 *** (0.004)
入職内発動機			0.180 *** (0.032)	0.533 *** (0.161)
仕事満足度 ×入職内発動機				-0.010 ** (0.004)
定数項	4.237 *** (0.416)	3.460 *** (0.425)	3.396 *** (0.423)	3.109 *** (0.440)
$adjR^2$	0.024	0.059	0.064	0.065
$n$	6363			

(注) † <.1, \* <.05, \*\* <.01, \*\*\* <.001. ( ) 内は標準誤差

付表 使用変数の記述統計量

変数名	平均値	標準偏差
就業継続意向（5段階）	4.420	1.049
入職内発動機	0.751	0.432
仕事満足度	37.622	8.311
年齢	42.306	11.784
性別（女性 = 1）	0.787	0.409
非正規雇用	0.392	0.488
教育年数	12.838	1.630
対数月収	11.931	0.516
月あたり労働時間	147.591	44.236
勤続月数	56.947	51.377
経験月数	79.029	57.798
婚姻	0.597	0.490
生計維持主体：本人	0.362	0.481
：本人以外	0.508	0.500
：折半	0.130	0.336
サンプルサイズ	6363	

付表 使用変数の記述統計量

受験記号番号	
--------	--

---

問題3 次のA群、B群のおのおのから語句を3つずつ（合計6つ）選び、具体的な例をあげながら解説しなさい。

A群：①相対的剥奪 ②予言の自己成就 ③進化ゲーム理論 ④社会的排除 ⑤社会階層

B群：①最小二乗法 ②標準誤差 ③有効回収率 ④相対的貧困 ⑤脱工業化

---





